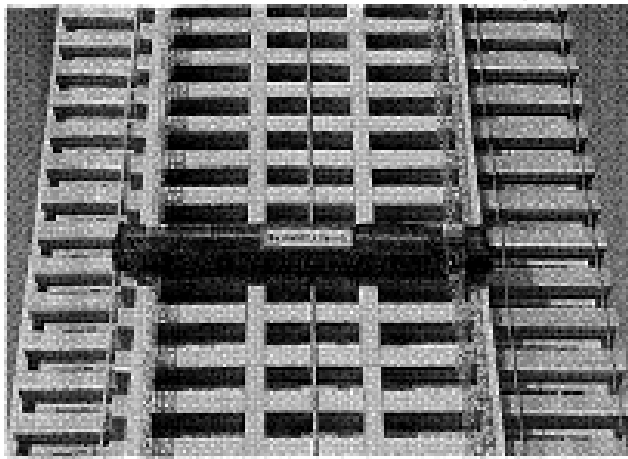


超高層マンションへ大規模修繕の取組強化

長谷工リフォーム

長谷工リフォームは、今後一斉に大規模修繕工事の適齢期を迎える超高層マンションに対する取

組みを強化しており、このたび大阪市北区の超高層マンション「シーニス大阪」の大規模修繕工事に着手した。



設置されたリフトクライマー

急増した超高層マン

ションが今後一斉に大規模修繕工事の適齢期を迎える。超高層マンションの大規模修繕工事は一般的な中高層マンションと

比べ、豊富な経験や高い技術力を要求される。超高層の屋外作業は風の影響を強く受けるため、同社はグループの技術研究所と連携して建物周辺の風向きや風速を綿密にシミュレーションし、それを反映した効率的な足場計画の検討を実施している。また、工事の安全性や作業効率を向上させ、な

おかつ、マンション住戸内への日照や眺望の確保など居住者への影響を低減させるためにはリフトクライマー（移動昇降式足場）の利用が効果的であるとして、リフトクライマーを自社保有し、効率的な運用を行っている。

工事着手した「シーニス大阪」は、大阪市北区菅原町に立地する、ランドマーク的な超高層マンションである。住居360戸に加え、商業等の非住宅部分も混在する複合的なマンションであるが、築14年となる今年、管理組合の主導で円滑に合意形成され、長期修繕計画通りの大規模修繕工事の施工が決定した。今回の修繕

工事で適切に維持管理され高い資産価値を維持していくことが期待される。

工事概要は、RC造一部SRC及びS造、WES T棟地下1階地上42階建293戸、EAST棟地下1階地上21階建67戸。1～4階は非居住部分（店舗・事務所・公益施設及び共用施設）、店舗6区画）における仮設工事・下地補修工事・シーリング工事・内外壁及び鉄部塗装工事・防水工事等。竣工19年1月28日（予定）。場所は大阪市北区菅原町10-12。発注者／シーニス大阪管理組合、監理者／リノシスコ／ボレーション、受注者／長谷工リフォーム。